江別市生涯活躍のまち推進事業 令和6年度取組経過報告(12月末時点)

生涯活躍のまち推進事業 令和6年度江別市予算 合計 728万5千円

 コーディネーター業務等にかかる市の負担分

 ・地域交流事業等の企画と実施

 ・地域団体との連携

 ・地域交流施設での活動支援

 ・移住相談

- ・拠点地域や「生涯活躍のまち」に関する情報提供、PR活動
- ②障がい者就労環境充実のための取組 23万4千円



- ・福祉事業所合同説明会の開催など
- ③「生涯活躍のまち」PR 24万3千円
 - ・PRチラシの作成や自治会回覧や公共施設への配架等
- ④地域再生協議会運営 26万円
 - ·会議室使用料、委員報酬等

①地域交流事業等

<定期開催>

CoCoカフェ(多世代交流サロン)



あさのわひろば(地域あそびのひろば)

毎月第2火曜日に開催。 老若男女問わず交流できる場を提供している。

【R3~5年度実績(累計)】

- · 実施回数 33回
- ·参加者数 929名



<実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R6 4月	10	27名
5月	10	14名
6月	10	18名
7月	10	14名
8月	10	11名
9月	10	23名
10月	2□★	170名
11月	10	21名
12月	10	24名
	100	322名

毎月第1・第3月曜日に開催。 未就学児を対象にしたあそび場と保護者同 士が交流できる場を提供。

【R3~5年度実績(累計)】

- · 実施回数 48回
- ·参加者数 532名



江別市子育て支援室が実施

<実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R6 4月	10	10名
5月	10	10名
6月	10	15名
7月	10	10名
8月	20	13名
9月	10	5名
10月	20	22名
11月	10	O名
12月	20	13名
合 計	120	98名

あそびの会inココルクえべつ

毎月第1日曜日に開催。

電車やくるまのおもちゃを走らせることのできる大きなコースや、カードゲームなどを用意して、子ども達に遊び場を提供。

【R3~5年度実績(累計)】

- · 実施回数 30回
- ·参加者数 957名



<実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R6 4月	10	18名
5月	10	10名
6月	10	4名
7月	10	12名
8月	10	13名
9月	10	10名
10月	10	23名
11月	10	21名
12月	10	32名
合 計	90	143名

重度肢体不自由児者・医療的ケア児親子交流サロン つながるカフェany

毎月第2土曜日に開催。 障がいのあるお子さんや保護者の方々の交流 サロン。

【R3~5年度実績(累計)】

- · 実施回数 29回
- ·参加者数 613名



<実施状況>

実施月	実施回数	参加者数
R6 4月	10	18名
5月	10	12名
6月	10	12名
7月	10	16名
8月	10	12名
9月	10	14名
10月	10	23名
11月	10	16名
12月	10	50名
合計	90	173名

<随時開催>

昭和のくらしタイムスリップ



○子ども盆踊り

江別市にゆかりのある「子供盆踊り唄」に合わせて、子どもと大人みんなで盆踊りを楽しみ、ミニ縁日なども実施。

【開催日·参加者】

令和6年8月11日(日)参加者約350名

※ R4実績 参加者506名、R5実績 参加者300名

○おもひで祭り

懐かしい音楽を切り口に、昭和にタイムスリップしたような「懐かし さ」を感じることができるイベント。

ココルク会場では、昭和歌謡のイントロクイズや自由に歌えるカラオケブースの設置、商店街会場では、蓄音機でのレコード鑑賞会や当日限りのレトロ飲食メニューを提供。

【開催日·参加者】

ココルクえべつ会場 令和6年10月5日(土) 参加者 約300名 大麻銀座商店街会場 令和6年10月26日(土) ※ブックストリートと同時開催」

○おもひで写真展

市民から提供された、市内で写した昔の懐かしい写真をココルクえべつや大麻銀座商店街に展示。

【開催日・参加者】※おもひで祭りと同時開催

ココルクえべつ: 令和6年10月5日(土)~24日(木) 参加者138名

大麻銀座商店街:令和6年10月26日(土)



もったいないんでない会



○資源循環マーケット

資源循環をテーマに、フードロスを減らすために作られた商品や野菜の販売、SDGsの専門家によるワークショップを開催。

【開催日·参加者】

令和6年9月28日(土)~29日(日) 参加者 約400名 ※ワークショップは29日(日)に実施 参加者24名

○ココルクえべつ×アジパンダ食堂

味の素株式会社が実施する「アジパンダ食堂」と提携した取組。 味の素から無償提供を受けたフードロスになりそうな商品を イベントやココルクえべつの来場者等に販売し、その売上げを 子ども食堂に活動サポート資金として提供。

【イベント販売】こいのぼりフェスティバル他 計4か所 【子ども食堂活動資金提供】3団体



○子ども服おさがり交換会

資源循環の取組として、サイズアウトしたこども服を必要な方につないでいく取組。



【開催日・参加者】※子ども盆踊りと同時開催 令和6年8月11日(日) 参加者 31名

<u>うえほんのばくりっこ</u>

家庭にある読み終えた絵本や児童書を会場にある絵本と交換できるイベント。

ボランティアによる絵本の読み聞かせも実施。

【開催日·参加者】

令和6年12月22日(日)参加者126名

令和7年2月16日(日)にも開催予定

※R3実績 参加者100名、R4 302名、R5 343名

つながる場所inココルクえべつ



○つながる場所づくり事業

大学生のボランティアによる小中学校生の夏休み・冬休み中の 学習支援を中心に、カードゲームやボードゲームなど、どの世代 でも参加できる遊びを通し、多世代が集まり誰かとつながるこ との大切さを感じてもらうことを目的に実施。

【開催日·参加者】

- ・令和6年8月6日(火)、7日(水)、20日(火) 参加者 18名 ※理美容師によるヘアスタイルやメイクのワークショップも同時開催
- ·令和7年1月7日(火)参加者 9名









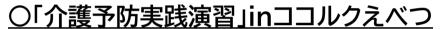
大学連携



○ジモガク(学生地域定着自治体連携事業)

地域交流イベント(CoCoカフェ、あそびの会、子ども盆踊り、つながる場所づくり事業)で学生ボランティアが活動

※R6.12月末時点活動延べ人数 44名 R3実績21名、R4 73名、R5 67名



(北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科 小田教授) 地域住民を対象とした介護予防プログラムを授業の実践演習 の一つとして学生が企画して実施。

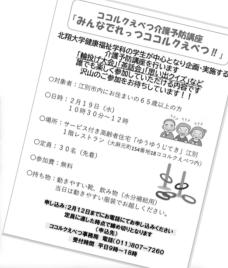
※令和7年2月19日(水)と25日(火)に開催予定。R3実績17名、R4 23名、R5 17名

○大学の授業と連携した交流農園の土壌改良

(酪農学園大学農食環境学群循環農学類 小八重教授) 授業の一環で、交流農園の水はけを良くするため暗渠を敷設 したほか、市内事業者と連携して研究している豆腐かすを用 いた堆肥を交流農園に散布。

※令和5年度実施









小・中学校との連携

B

○作品展示

·大麻東中学校(実施予定)

○各種会議

·小中学校校長会·教頭会の開催 令和6年7月10日(水)、7月16日(火)

○交流農園(大麻東中学校特別支援学級)

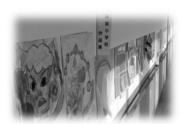
- ・花苗植え 令和6年5月22日(水)
- ・ボタニカルキャンドル講習会 令和7年2月21日(金)予定

○職場体験学習

- ·野幌中学校、中央中学校、大麻中学校、大麻東中学校(特別支援学級も含む)
- ※その他、施設見学や校外学習としての受入れも実施

高校との連携

- ・とわの森三愛高等学校 花苗の提供、ボランティア活動
- ・札幌西高等学校 キャリア探求学習







健康增進活動

ココルクえべつが独自開催

○【再掲】大学と連携した介護予防プログラム

令和7年2月19日(水)と25日(火)開に催予定。



○ラジオ体操

近隣自治会との交流ラジオ体操。 【開催月・参加者】 令和6年7月~9月 参加者561名 ※実績 R4 785名、R5 315名



○CoCoDE体操クラブ

大麻第一地域包括支援センターと連携し、地域住民を対象に毎月第2・第4金曜日に実施。

【開催月·参加者】

令和6年4月~12月 参加者 249名

※実績 R4(5か月間実施) 79名、R5 226名

○認知症予防のためのアニマルセラピー

セラピー犬との触れ合いによる認知症予防の取組として札幌どう ぶつ専門学校によるアニマルセラピーを実施。

【開催日·参加者】

令和6年9月5日(木)、10月16日(水)、11月14日(木) 参加者61名







ボランティア活動

C

拠点地域における地域住民や市内大学生のボランティア参加を推進

- ・イベント、交流事業、芝刈りなどのボランティア活動
- 参加者 159名 (R6.12現在)
- ※R3実績68名、R4実績162名、R5実績157名

内、ジモガク(学生地域定着自治体連携事業)を通じた参加者数は44名

※R3実績 21名、R4実績 73名 R5実績 67名



交流農園



- ・とわの森三愛高等学校の協力 花苗の提供
- ・大麻東中学校特別支援学級との取組 花苗植え付け作業 令和6年5月22日(水)実施 ドライフラワーを使ったボタニカルキャンドル講習会
 - ※令和7年2月21日(金)に実施予定
- ・酪農学園大学(小八重教授)と 連携した交流農園の土壌改良(再掲)





その他の地域交流イベント

ココルクえべつが独自開催

○ビアガーデンinココルクえべつ

交流広場や駐車場を活用し、ココルクえべつの入所者とその家族をはじめ、親子づれなど多くの地域住民が集えるイベントを実施。DJブースや椅子・レジャーシートを準備し、飲食ができるよう。キッチンカーの出店や子ども向けの縁日も実施。

【開催日·来場者数】 令和6年7月20日(土) 来場者 約700名

○<u>キッチンカーフェス</u>

さまざまなジャンルのキッチンカーが出店し、交流広場にレジャーシートを敷き、飲食を楽しめるイベントを実施。

同時に、「もったいないんでない会」の取組として、フードロス を減らすために作られた商品や野菜の販売、SDGsの専門家 によるワークショップを開催。

【開催日·来場者数】 令和6年9月28日(土)、29日(日) 来場者 約400名



②障がい者就労環境充実に向けた取組



福祉事業所合同説明会

江別市障がい福祉課と江別市自立支援協議会と連携して実施。 福祉事業所の利用を考えているご本人やその家族、支援している 方などを対象に、福祉事業所の役割やサービス、活動内容等の情 報を提供。

【開催日·参加者】

- ・令和6年5月18日(土)参加者24名 ※授産品販売も実施
- ·令和6年7月28日(日)参加者26名

「企業」と「福祉」の情報交換会

(江別市自立支援協議会主催)

障がい者が働きやすい環境づくりや、障がい者雇用率の向上を目 指す市内福祉事業所と企業が情報交換を行う。

【開催日·参加者】

·令和6年10月8日(火) 参加者22名

このほか、令和5年度には、市障がい福祉課が自立支援協議会と連携し、障がい者雇用に興味がある企業及び就労を考えている本人 や保護者を対象に「福祉事業所見学会」を実施。



